

ソフト男子西日本18日開幕 平林金属ク日本一誓う

2年ぶり 若手台頭で戦力向上

ソフトボール男子の西日本リーグは18日、長崎県時津町のときつ海と緑の運動公園で開幕し、平林金属ク(岡山市)が2年ぶりの優勝に挑む。投打の要である松田がオフの間、海外での「武者修行」で大きく成長。若手の台頭でチーム力はアップしており、昨季無冠に終わった雪辱に燃える。

ソフトボール男子の西日本で王座を争う。昨季、平林金属クは10勝6敗の4位で西日本リーグを突破したものの、決勝トーナメント準決勝で、優勝したダイワアクト(佐賀)に完封負けし2連覇を逃した。

王座返り咲きの鍵を握るのが2年連続本塁打王の松田(京産大出)だ。1月に昨年の世界選手権で優勝したニュージーランドへ渡航。約2カ月間、クラブチームの一員としてリーグ戦に出場し、エースとして貢献する一方、本塁打と打点の2冠に輝いた。「代表選手と対戦できたこ



投打にスケールアップした松田光(手前)が引く平林金属ク御津スポーツパーク

ともそうだが、投打での心理面やチームづくりに

ついて意見を交わす機会もあり大きな刺激を得た」と、スケールアップした27歳は自信を見せる。

昨季は得点力不足に泣いた打線だが、若手では2年目の二塁手・太田(関

西高出)が台頭。高いミート力とパンチ力を併せ持ち、下位打線から好機を演出する。昨季盗塁王の西山(環太平洋大出)、主砲の小見山(岡山商大出)らも好調。さらにU-19日本代表の長距離砲・尾崎(大村工出)ら期待の新人3人も加わった。「各選手が着実に成長している。相手に応じて打線を組み替えながら戦う」と吉村監督は戦略を練る。

初戦は因縁の相手・ダイワアクトとぶつかり、第2戦も昨季西日本リーグ優勝の大阪桃次郎と厳しい試合が続く。新主将の木谷(環太平洋大出)は「難しい相手だが勝って勢いづきたい。今年は必ずタイトルを取る」と誓う。

(村上達也)

◇平林金属クの西日本リーグ日程◇

月 日	対戦相手	場 所
4・18	ダイワアクト	(長崎県時津町)
"	大阪桃次郎	(")
4・19	オール福岡	(")
4・20	高知 P W	(")
"	Neo長崎	(")
5・31	旭化成	(大阪府泉南市)
"	ジェイテクト	(")
6・1	愛媛ウエスト	(")
"	Neo長崎	(")
9・6	ダイワアクト	(高知市)
"	高知 P W	(")
9・7	旭化成	(")
"	大阪桃次郎	(")
11・1	オール福岡	(尾道市)
11・2	愛媛ウエスト	(")
"	ジェイテクト	(")